

2023 年度事業報告書

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人
埼玉 NGO ネットワーク

1. NGO の強化事業、NGO 間の協力事業

NGO の運営及び事業の向上を進めるため、団体会員を中心に NGO 間で情報・体験・意見の共有、相互の学び、国内外での事業連携・協力などネットワーキングを進めた。新型コロナウイルスの影響もほぼ終息し、定例会は久々に対面で実施した他、埼玉県国際交流協会主催の「国際フェア」への協力、「グローバルセミナー2024」の開催など会員 NGO のみならず、社会的に広く周知することができた。

一方、長年懸案となっている事務局機能の充実や運営体制の強化に関しては、必ずしも大きな動きを作ることができず、2024 年度へ持ち越すこととなった。

(1) 総会の開催

日時：2023 年 6 月 22 日（木）

場所：埼玉県国際交流協会（SIA）会議室

参加者：正会員 13 団体中出席 13 名（内 5 名議長委任）、個人会員 2 名

議案：2023 年度の活動計画及び活動計算書

2023 年度の役員選任

上記 2 議案の提案に対して全正会員から賛同の意見が表明され承認された。

(2) 理事会機能の強化、事務局機能の補充

第 1 回理事会

日時：2023 年 6 月 10 日（土） 出席理事 5 名（持ち回り審議）

議案：総会資料案の承認

- ・ 2022 年度事業報告
- ・ 2022 年度活動計算書ならびに財務資料（活動計算書、貸借対照表、財産目録）
- ・ 監査報告
- ・ 新役員候補者名簿

第 2 回理事会

日時：2024 年 3 月 20 日 出席理事 6 名（持ち回り審議）

議案：2024 年度総会に付議する資料

2023 年度活動報告書・同活動計算書の検討

第 3 回理事会

日時：2024 年 3 月 28 日（木） 出席理事 6 名

議案：(1) 2024 年度活動計画及び活動計算書の決定

- (2) 2024 年度総会に付議する資料（2023 年度活動報告書・同活動計算書）の確認
 - (3) 登記住所の変更に関して
- 上記 3 議案の提案に対して、理事 6 名中 6 名から賛同の意見が表明され承認された。

(3) 定例会・情報交換会、公開勉強会等の開催

当初の予定に対して、主催者の都合で 1 月定例会・情報交換会が中止となったが、それ以外は予定通りに実施された。この会合には、埼玉 NGO ネットの会員、関係の行政機関、県国際交流協会、JICA 東京（埼玉デスク）が常時参加してくれた。

またこの間の、さまざまなイベント等に参加してくれた多くの団体・個人が、定例会にも参加してくれたことは、大きな成果であった。

①定例会・情報交換会の開催

6 月定例会・情報交換会

日時：2023 年 6 月 22 日（木）10：00～11：30

会場：公益財団法人埼玉県国際交流協会 会議室およびオンライン開催

出席者：埼玉 NGO ネットワーク会員、埼玉県国際課、埼玉県国際交流協会、JICA 東京他
15 名。

主な議題：

- (1) 埼玉 NGO ネットワークの今度これまでの経過とこれからの予定
- (2) 参加団体の情報意見交換

7 月定例会・情報交換会

日時：2023 年 7 月 27 日（木）10：00～11：30（オンライン）

会場：オンライン開催

出席者：埼玉 NGO ネットワーク会員 5 名。

- (1) 参加団体の活動報告。情報交換
- (2) 埼玉 NGO ネットワーク今後の事業について
 - ・ 9 月ミニセミナー
 - ・ 10 月国際フェア
 - ・ 2 月グローバルセミナー
 - ・ 彩の国さいたま国際交流・協力ネットワークの活動について

9 月定例会・情報交換会

日時：2023 年 9 月 28 日（木）10：00～10：30

会場：埼玉県国際交流協会会議室（およびオンライン）

出席者：埼玉 NGO ネットワーク会員（正会員・個人会員）、埼玉県国際課、埼玉県国際交流協会、JICA 東京、伊奈町、杉戸町、横瀬町 21 名。

主な議題：

- (1) 参加団体の情報意見交換
- (2) 埼玉 NGO ネットワーク今後の事業について

11月定例会・情報交換会

日時：2023年11月30日（木）10:00～12:00

会場：市民活動サポートセンター（浦和コムナーレ9階）

出席者：埼玉NGOネットワーク会員6名、JICA東京埼玉デスク

主な議題：

- (1) 団体からの情報交換
- (2) グローバルセミナー2024について
- (3) 国際フェア振り返り
- (4) その他（イイナパークかわぐち2023出展報告等）

1月定例会・情報交換会

日時：2024年1月25日（木） 中止

3月定例会・情報交換会

日時：2024年3月28日（木）10:00～10:30

出席者：埼玉NGOネットワーク会員、JICA東京、その他

主な議題：

- (1) 団体からの情報交換
- (2) グローバルセミナー2024実施報告
- (3) 今後の日程確認（次年度事業計画・活動予算について）

②公開勉強会の開催 1回

日時：2023年9月28日（木）10:30～11:45

会場：埼玉県国際交流協会会議室（およびオンライン）

テーマ：「埼玉県担当の国際協力推進員（外・共）としての業務について」
～教育現場での多文化共生事業や国際理解教育についての検討～

講師：JICA東京国際推進員 鈴木歩未

参加者：埼玉NGOネットワーク会員、埼玉県国際課、埼玉県国際交流協会、JICA東京、伊奈町、杉戸町、横瀬町 21名。

（4）会員事業への協力、会員間の情報提供・ネットワーキング促進

①団体会員間ネットワーキング

団体会員間及び埼玉県国際課、埼玉県国際交流協会、JICA東京などの関係機関と事業実施、組織運営等に当たり、相互協力や助言・支援・経験交流、埼玉NGOネットワーク会員メールリストを通じての情報発信などネットワーキングを行った。

②団体会員事業への協力

団体会員の組織運営や助成金申請、海外事業などについて、年間を通じて経験のある団体会員が意見交換、助言を行った。

また団体会員主催によるイベント・セミナー等への協力を行った。

例：ワールド・サポート・プロジェクト「SDGs イイナパークかわぐち2023」出展

民族フォーラム「第3回SDGsセミナー」協力

その他

(5) ホームページ等による情報発信、広報の強化

埼玉NGOネットワークのホームページでのネットワーク事業、会員事業等の情報を発信は最低限度にとどまった。また、国際フェアなどで使用するポスターを新規に作成した。

●埼玉NGOネットワークの案内ポスター A1版、A4版

●会員団体 各A4版

(6) 会員の入会促進

2023年4月1日現在 正会員13団体、個人会員3名

2024年3月31日現在 正会員13団体、個人会員4名

さまざまなイベントに参加してくれた団体・個人に対して、今後とも会員として活動してくれるように働きかけることが課題である。

2. グローバル市民育成事業、市民向け理解促進事業

SDGsなど共有する目的・目標の達成のため、団体会員と埼玉県国際課など自治体・国際交流協会、教育機関、JICA、県内海外協力NGO、多文化共生NPO、大学、全国のネットワークNGOなどとの幅広い国際協力団体・機関との連携を促進した。

(1) グローバルセミナー2024の開催

『世界に目を向けた多文化共生のまちづくりを進めよう！』

一身近な所から見える多文化共生社会の実現を目指す—と題したセミナーをJICA東京との共催で実施した。

日時：2024年2月4日（日）10:00～16:45

場所：コーププラザ浦和

参加者：午前 38名 午後 41名 （のべ79名）

事前準備：以下の日程で準備会

（タスク会議）を行った

第1回 6/22

第2回 9/29

第3回 11/30

第4回 12/14

成果と課題：

コロナ禍がおさまり、久しぶりの全面的な対面開催として実施。こうしたセミナーは、やはり対面開催が望ましいと実感した。会場提供のコープみらいに心から感謝したい。

午前中は、教師海外研修報告会が開催され、多くの現職教員が参加した。午後は、ゲストの基調スピーチを聞き、その後グループ討論に入った。ファシリテーターの巧みなリードで、参加者は主体的に課題に向き合うことができた。今後は、このセミナーで形成されたアクションプランを、いかにして実践していくかであろう。

準備はタスクチームを中心に行われ、これまでの長年の実績を踏まえて、周到に実施された。当日は若者のボランティア参加も加わり、セミナーが滞りなく実施された。ただタスクメンバーとして、若者たちに最初の準備段階からの参加を促すことができなかったことは、



次回以降の課題となった。

(2) 国際フェアへの協力、出展

埼玉県国際交流協会 (SIA) 主催の国際フェアが4年ぶりに開催され、埼玉 NGO ネットワークは協力団体として出展およびミニステージ「世界ふれあい広場」(合計10企画)の運営に携わった。

日時：2023年10月22日(日)

場所：さいたまスーパーアリーナ

参加者：約315名

成果と課題：



多くの参加者があり、さまざまな NGO の国際活動を幅広く知ってもらう良い機会であった。埼玉 NGO ネットワークは、ブース出展を行い、会員団体はじめ、県内の国際分野 NGO の活動紹介を行った。会員によるブースでの案内もありありがたいことであった。なお会員団体紹介については、各団体の紹介パネル(A4版)を用意し、埼玉 NGO ネットワークの紹介パネルとともに掲示することができた。課題としては、もう少し当日ボランティアを確保し、積極的にブース前での NGO 紹介活動を行うことができればよかった。

また埼玉 NGO ネットワークは、SIA や JICA 埼玉とともに、国際ふれあい広場の運営を担当。全体の進行を行うとともに、「アジアの遊びを楽しもう」などのワークショップを実施した。芝浦工大の学生ボランティアの協力を得て、アジアの遊びと民族楽器演奏を行った。また外国人留学生も飛び入りで参加、国際交流を深めることができた。

このふれあい広場には、埼玉 NGO ネットワーク会員団体も参加した。(登場順)
グローバル教育フォーラム「クイズを通してタイを知ろう」
シェア・ザ・プラネット「サリーの着付け体験ワークショップ」
埼玉県ユニセフ協会「人形劇」
エクアドルの子どものための友人の会「エクアドルクイズ」

このふれあい広場での課題としては、同じ会場で他のイベントと同じ時間帯での音楽活動があり、今後は開催時間をずらすなどの工夫が求められる。

(3) 埼玉 NGO ネットワーク主催セミナーの開催

2023年9月28日(木)公開勉強会として実施。彩の国埼玉国際交流・協力ネットワーク参加団体へ埼玉国際交流協会からも呼びかけを行ってもらった。(詳細は前述の通り)

3. 埼玉県内の関係機関等との連携事業

(1) 埼玉県国際課等の連携

2023年4月26日(水)埼玉県国際課を代表・副代表が訪問し2023年度活動報告ならびに2024年度の活動計画並びに情報交換、協力要請を行った。また、2023年度も担当職員は毎回の定例会に参加していただいている。

(2) 埼玉県計画調整課との連携

2023年度も引き続き埼玉県SDGs官民連携プラとフォームに継続参加した。

(3) 公益財団法人埼玉県国際交流協会(SIA)との連携

「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」の代表幹事団体として、9月27日 彩の国さいたま国際交流・協力ネットワークの全体会を実施。公開勉強会への案内などを行い、3市町村から勉強会に参加があった。

2024年2月29日(木)には、研修会が実施され、埼玉NGOネットワークも幹事団体として参加、研修会のグループ討論の報告やまとめの進行を担った。

(4) 国際協力機構(JICA)埼玉デスクとの連携

2023年4月5日(水)、代表・副代表がJICA東京(幡谷)を訪問し、埼玉担当の職員等と打ち合わせ等を行った。JICA埼玉デスクの高橋雪子さんが同席した。

「グローバルセミナー2024」の共催実施他、公開勉強会の実施、情報交換会への参加と協力を要請した。

(5) さいたま市都市戦略本部との連携

さいたま市と締結した「さいたま市CS・SDGsパートナーズ共同宣言」に基づき、SDGsの達成に向けて、共に取り組むこととしたが、具体的な連携活動はなかった。

4. 全国のNGOネットワークまた政府機関との連携事業

(1) 全国のネットワークNGOとの連携

全国12の地域ネットワークNGOの連携に参加しており、2023年度は11月30日に全国ネットワークNGOの集いが実施され9団体が参加したが、当会からは参加できなかった。

(2) 国際協力NGOセンター(JANIC)との連携

JANICが中心になって行うアドボカシー・政策提言を受けとめ、埼玉NGOネットワークとしての意思表示を行った。2023年度は「開発協力大綱」改定や「G7広島サミット首脳会合」などでの市民社会の動きについて会員団体への情報発信に努めた

(3) NGO・JICA協議会コーディネーターの派遣

2023年度もNGO・JICA協議会コーディネーターとして、理事を派遣した。JICAとNGOの協働やNGOへの支援スキームの改良やあり方について提言を行った。

以上